

## 県営名古屋空港に関する要望

名古屋空港は、通勤用航空やビジネス機など我が国初の本格的な小型航空機の拠点となる空港として開港して以来、利用者数及び飛来機数の着実な増加をみております。

とりわけ、国際ビジネス機については、国内初のビジネス機専用ターミナルを備え、短時間でC I Q審査が行えるよう、C I Q関係機関におかれては円滑な審査を実施していただいております。おかげをもちまして、国内外の利用者から使い勝手が良いとの評価をいただき、昨年度は、飛来機数が119機と、前年度比32%増と高い伸びを示しております。

つきましては、今後も、こうした評価の高まりを生かすことにより、国際ビジネス機の一層の飛来増加を図っていきたいと考えていますので、国際ビジネス機の最大の特徴である機動性を最大限に発揮するために不可欠なC I Q審査について、今後の需要増にも十分な対応をいただけるよう、下記の事項について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

「県営名古屋空港」を国際ビジネス機の拠点とするため、C I Q 審査について引き続き十分な体制を確保すること。

平成 1 9 年 7 月

県営名古屋空港協議会

会 長 箕 浦 宗 吉